

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	看取り対応をしており、同意書もあるが、職員の看取りに対する知識や意識が薄い傾向にある。	定期的に看取りに関する勉強会を開催し、職員一人一人が看取りに対して知識をつける事ができる。	コロナ禍のため、現在利用している【お茶の水】の動画にて看取りの勉強をしていく。出来る事から取り組んでいき、コロナが落ち着いたら、講師等に外部から来てもらい、理解を深めていく。	1～12ヶ月
2	40	食事は湯煎の為、一緒に調理をする等グループホームならではの生活から離れている。調理をする楽しみが無いのと、メニューが全員統一されている為、選択できる楽しみもあると良い。	ご飯かパンを選択できる日を作ったり、リクエストメニューを企画するなど、食事に対して楽しみや充実感を得られる環境を作る。	食材の業者と話し合い、パンを食べられそうな利用者数やパンを希望される利用者数を互いに把握し、朝だけでもパン対応できるように進める。また、店の弁当等を頼み月1回程度違った気分で食事ができるように計画していく。	1～3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。